

平成23年3月23日

東北地方太平洋沖地震への哀悼の意とお見舞い

3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震は、日本の観測史上、最大のマグニチュード9.0を記録し、東北地方、関東地方において大規模な地震と、過去に例のない大津波によって、多くの方々が被災されております。

この大震災で犠牲になられました方々に心から哀悼の意を表しますとともに、被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。

今回の地震の影響により私ども内航海運事業者も多くの被害を受けております。中でも内航船員及びそのご家族に3月23日の段階で260名を超える死者・行方不明の方々がおられることに対し、私としても悔しい思いで一杯であります。

日本内航海運組合総連合会は、地震当日に、「内航海運東北地方太平洋沖地震災害対策本部」を設置して、内航船舶による緊急救援物資の輸送を通じて被害を受けた方々の支援に応える活動をしております。

この未曾有の危機を乗り越え、被災地の1日も早い復興のため、内航海運業界としても全力をあげて取り組んで参る所存であります。

日本内航海運組合総連合会
会 長 上 野 孝